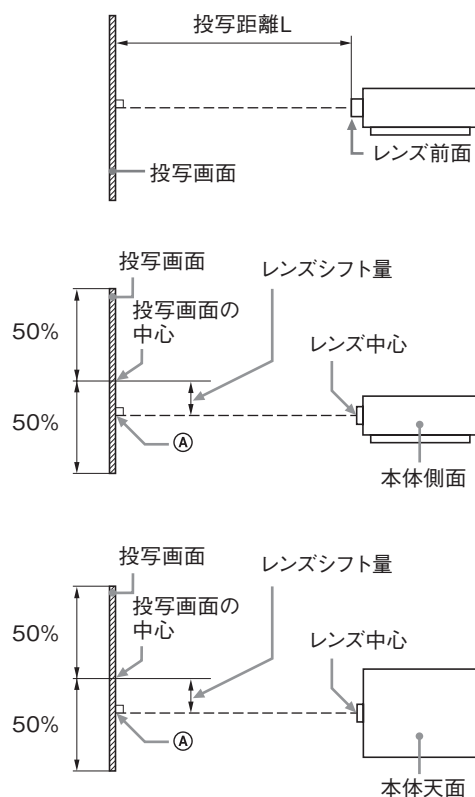
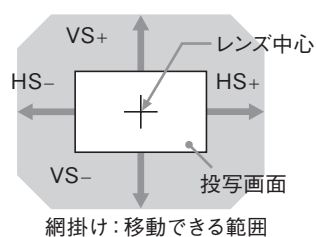


VPL-FHZ55 投写距離とレンズシフト量

投写距離は、レンズ前面から投写面までの距離です。



レンズシフト量は、レンズの中心から投写する面に対して垂直に引いた線と投写する面が交差する位置（図中 (A)）と、投写画面の中心が同じ場合を「0」とした場合、そこからどれくらい動かせるかを、投写画面の「全高」または「全幅」を100%とし、その距離をパーセントで表します。



VS+：垂直レンズシフト量（上）[%]
VS-：垂直レンズシフト量（下）[%]
HS+：水平レンズシフト量（右）[%]
HS-：水平レンズシフト量（左）[%]

投写距離表

単位：m

画面サイズ		投写距離L
対角	横×縦	標準レンズ
80型 (2.03)	1.72×1.08	2.39～3.83
100型 (2.54)	2.15×1.35	3.00～4.80
120型 (3.05)	2.58×1.62	3.61～5.77
150型 (3.81)	3.23×2.02	4.53～7.22
200型 (5.08)	4.31×2.69	6.05～9.64

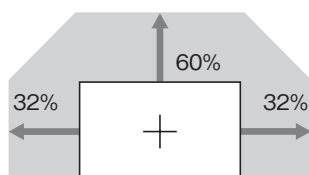
投写距離計算式

D：投写画面サイズ（対角）

単位：m

レンズ	投写距離L（最短）	投写距離L（最長）
標準レンズ	$L=0.030453 \times D - 0.0465$	$L=0.048463 \times D - 0.0443$

レンズシフト量（VPL-FH36／FH31）

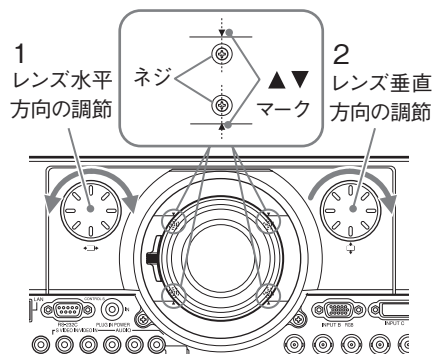


$VS+ = 60 - 1.875 \times HS$ (HS+もしくはHS-) [%]
 $VS- = 0$ [%]
 $HS+ = HS- = 32 - 0.533 \times VS+$ [%]

レンズ位置について

投写距離やレンズシフト量は、レンズ位置を中央にした状態で計測している値です。
レンズの位置を中央にするには、次のように調節します。

- 1 左側のレンズシフトダイヤルを左右に回し、レンズ固定ネジと▲▼マークを図のように4箇所合わせ、水平方向を合わせる。
- 2 右側のレンズシフトダイヤルを、時計回りにレンズが固定されるまで回し、垂直方向を合わせる。



ご注意

レンズの位置を中央にすると、または中央になっているかどうかを確認するときは、投写光が目に入らないよう、本機の電源を切った状態で行ってください。